

夏休み！ 読んでみたいこの一冊

① 低学年

児童書展示

平成 29 年 7 月 14 日(金)～8 月 31 日(木)

神戸市立中央図書館



あのとすきになつたよ

薫くみこさく 飯野和好え

教育画劇 1998.4

PV:6000161691 エ(絵本)

「しっこさん」はおもらしばかりしているの、そうよばれています。あまりしやべらないし、いつもおこったみたいなかおをしています。そんなしっこさんとわたしはなかよくなりました。ある日、じゅぎょう中、おもらしをしてしまったわたし。それに気がついたしっこさんは、わたしをかばってくれたのです。



うごいちゃだめ！

エリカ・シルヴァマンぶん S.D. シンダー

ラーえ せなあいこやく アスラン書房

1996.3 PV:6000024014 エ(絵本)

あひるとがちょうが、きょうそうをしました。"うごいたらまけ"きょうそうです。しゃべっても、はね一本うごかしてもまけです。ハチがきても、強い風がふいても、おたがいうごきません。うごかないふたりを、きつねがみつめました。きつねに食べられそうになったがちょうですが…。



うずらのうーちゃんの話

かつやかおり作

福音館書店 2011.2

PV:7200177355 エ(絵本)

ぼくは、うずらという鳥をかいはじめました。「うずら野うーちゃん」と名まえをつけました。とびまわるうーちゃんをつかまえたからおおさわぎ。うーちゃんは小さくせに強い。ある日、うーちゃんは、ねこに大けがをさせられました。たいへん！でも、うーちゃんは、けがにまけませんでした。



おおはくちょうのそら

手島圭三郎絵・文

絵本塾出版 2015.1

PV:7200423334 エ(絵本)

北海道のみずうみに、たくさんのおおはくちょうがやってきました。遠い北の国から、冬をすごすためです。やがて、春がやってきて、おおはくちょうたちは、ふるさとへ帰るために、いっせいにとび立ちました。けれど、びょうきの子どもがいるかぞくは、しゅっぱつできません。



おひさまいろのきもの

広野多珂子作・絵

福音館書店 2007.9

PV:7200010475 エ(絵本)

むかし、ある村に、目の見えない「ふう」という女の子がいました。ふうは、新しいきもので秋まつりに行けたらいいなと、ともだちと話しました。ふうの家は、お金もちではありませんでしたが、おかあさんは、夜おそくまでわらじをあんで、お金にかえ、ふうにきものを作ろうとしてくれます。



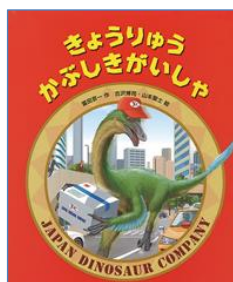
おひさまはどこ？

フィリス・ルート作 メアリー・グランプリ

レ絵 岩崎たまゑ訳 岩崎書店

2008.9 PV:7200056815 エ(絵本)

ロシアは、お母さんとまだ赤ちゃんの弟といっしょに、山のふもとにすんでいました。ある年の冬、おひさまがまったくのぼらない日がつづきました。まい日さむくてたまりません。ロシアはおひさまをさがしにでかけました。山のトロールたちからおひさまをすくうゆうきある女の子のものがたり。



きょうりゅうかぶしがいいしゃ

富田京一作 古沢博司, 山本聖士絵

ほるぷ出版 2012.10

PV:7200281713 エ(絵本)

「きょうりゅうかぶしがいいしゃ」では、たくさんのきょうりゅうたちがはたらいています。せなかにトゲのあるステゴサウルスたちは、かんばんをつけて町を歩きます。足がはやいガリミムスたちは、たくはいびんやさん。はのじょうぶなティラノサウルスは、こうじげんばでかつやくします。



こねこのチョコレート

B.K.ウィルソン作 小林いづみ訳
大社玲子絵 こぐま社 2004.11

PV:7000258920 エ(絵本)

ジェニーは4さいの女の子。明日の第のたんじょう日プレゼントに、こねこの形のチョコレートを買いまし
た。よる、ジェニーはおいしいチョコレートのことが気になってねむれません。がまんできなくなったジェニーは一つを口の中へ。一つ食べるとまたほしくなっ



時計つくりのジョニー

エドワード・アーディゾーニ作
あべきみこ訳 こぐま社 1998.7

PV:6000170463 エ(絵本)

ジョニーは工作がとくいで、ひまさえあれば、くぎをうったり、のこぎりで木を切ったりしていました。ある日、ジョニーはほんものの大時計を作ろうと思いつきました。でも、お父さんもお母さんも学校の友だちも、できるわけがないと言
うばかり。それでも、ジョニーはあきらめませんでした。



としよかんライオン

ミシェル・ヌードセンさく ケビン・ホークスえ 福本友美子やく 岩崎書店
2007.4 PV:7100014175 エ(絵本)

ある日、としよかにライオンが入ってきました。はじめは、大きな声をちゅういされたライオンでしたが、言われたきまりをまもり、子どもたちとお話を聞いたり、おてつだいをしたり、としよかんの人気ものになります。でもある日、人をたすけるために、大切なきまりをやぶってしまいました。



トラのじゅうたんになりたかったトラ

ジェラルド・ローズ文・絵 ふしみみさを訳 岩波書店 2011.10
PV:7200216260 エ(絵本)

年をとったトラがいました。えものがとれなくなったので、やせ細っていました。そこで、じゅうたんのふりをして王さまのきゅうでんに入り、昼はじゅうたんとしてピクリともせず、夜はごちそうののこりものを食べてくらすことに。ところがある夜のこ、きゅうでんにどろぼうが入ってきました。



なんでもあらう

鎌田歩作
福音館書店 2014.5
PV:7200381180 エ(絵本)

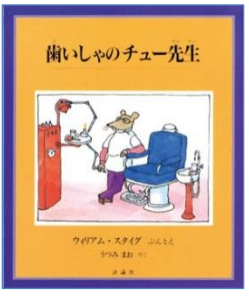
けんちゃんがじてん車にのっていると、ヘルメットのおじさんがブラシでじてん車をあらってくれました。よごれているとあぶないって。おじさんはどうもあらわないとあぶないと教えてくれます。どうろをあらうところを、けんちゃんをはじめて見ました。電車もひこうきも、あらうのですって。



ねぼすけはとどけい(新装本)

ルイス・スロボドキン作 くりやがわけいこ訳 偕成社 2007.9
PV:7200008060 エ(絵本)

スイスの山おくにある小さな時計屋さん。ここには、ほかのはとよりおくれとびだすはとどけいがありました。村のおとなたちも子どもたちも、このはとを見るのがすきでした。ある日、この村にお金もちの王さまがやって来て、このはとどけいを、おみやげにしたいと言いだしました。



歯いしゃのチュー先生

ウィリアム・スタイグぶんとえ うつみまおやく 評論社 1991.5
PV:0005126033 エ(絵本)

チュー先生はうでがよくて人気の歯いしゃです。ウシなど、大きなかんじやの時は、口の中に入れてちりょうします。あぶないので、ネコなど、きけんなどぶつちりょうはおことわり。ところが、きつねのちりょうをすることに。なおったとたん、先生を食べようとするきつね。先生おじにすむでしょうか。



はちうえはぼくにまかせて

ジーン・ジオンさく マーガレット・ブロイ・グレアムえ もりひさしやく ペンギン社 1981.8
PV:0005034218 エ(絵本)

トミーは、夏休みのあいだ、アルバイトをすることにしました。きんじよの人はちうえをあずかってせわをすることです。たちまち家の中は、はちうえでいっぱいになりました。おとうさんはふきげんですが、トミーの頭の中はちうえのせわのことでいっぱいです。



ぼくのサイ

ジョン・エイジー作 青山南訳

光村教育図書 2013.2

PV:7200305774 エ(絵本)

ぼくのサイはなんにもしません。ボールやフリスビーをなげても、とってこないでじっとしています。サイのせんもんかに聞いてみたら、サイがするのは、風船にあなをあけることと、たこにあなをあけることだけなんですって。風船にあなをあけるですって?!ほんとうでしょうか。



マグナス・マクシマス、なんでもはかります

キャスリーン・

T.ペリー文 S.D.シンドラー絵 福本友美子訳 光村教育図書 2010.7

PV:7200151223 エ(絵本)

マグナス・マクシマスさんはものをはかることが大すきなおじいさんです。おなかまわりや足の大きさはもちろん。サーカスからにげたライオンのひげまではかるマクシマスさんには、はかれぬものはありません。でもある朝、めがねをわってしまい、何もはかれなくなってしまう。



ゆうかんうし クランシー

ラチー・ヒューム作 長友恵子訳

小学館 2011.5

PV:7200189908 エ(絵本)

「シロオビ・ギャロウェイ族」のパパとママは体に白いおびもようのある牛です。ところが、子どものクランシーはまっ黒です。なかまはずれにされたクランシーは、おなかに白いほうたいをまいたり、体にさとうをふりかけてみたり、ペンキもぬって見たけれど、黒いまま。でも、まっ黒でいいんですって。



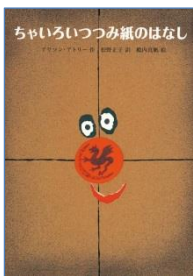
ロバのシルベスターとまほうの小石 (新版)

ウィリアム・スタイグさく

せたていじやく 評論社 2006.2

PV:7000330934 エ(絵本)

ある日、ロバのシルベスターは赤い小石をひろいました。それは、ねがいがかうふしぎな石でした。こまったことに、シルベスターはその石をもっている時にライオンに会いました。あわてたシルベスターは岩になりたいとねがってしまい、元にもどれなくなってしまう。



ちやいろいつつみ紙のはなし

アリソン・アトリー作 松野正子訳

殿内真帆絵 福音館書店 2015.9

PV:7200454408 Yアート

ちやいろいつつみ紙は、リボンをかけたクリスマスプレゼントをつつんだこづつみになりました。ゆうびんきよから汽車にのせられ、ついたところはおばあさんの家。おばあさんはつつみ紙をたたんでおめをのぼし、たいせつにしまいました。でも、これでちやいろいつつみ紙のたびがおわったわけではありません。



番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバーさく

松岡享子やく 大社玲子え

福音館書店 1992.5

PV:0005156941 Yウイ

ヤカちゃんは、おかあさんねずみと3びきのきょうだいねずみといっしょに、人間の家のかべのすきまにすんでいました。人間に見つからないように、小さな声で話さないと言っても、ヤカちゃんはいつも大きな声。へんじをする時も、チーズののったねずみとりを見つけた時も。



すんだことはすんだこと

ワンダ・ガアグ再話・え 佐々木マキやく 福音館書店 1991.5

PV:0005123804 Yガア

これは、おくさんとしごとをとりかえて、家の中のしごとをしてみた、あるおやじさんの話です。いためていたソーセージは犬にとられ、犬をおいかけているうちに、りんご酒をへやじゅうにあふれさせ、だいじな赤ちゃんから目をはなしたすきに、赤ちゃんはバターまみれになってしまいます。



エルマーのぼうけん (新版)

ルース・スタイルス・ガネットさく ルース・クリスマン・ガネットえ わたなべしげおやく

福音館書店 2010.3/1972.12

PV:7200474386/PV:0000578839 Yガネ

どうぶつ島には、どうぶつたちにつかまってひどいあつかいをうけているりゅうの子どもがいました。それを聞いたゆうかな少年エルマーは、りゅうをたすけに出かけます。けれども、そこにはきけんがいっぱいまわっていました。ちえとゆうきで切りぬけていくエルマーのぼうけんのお話です。



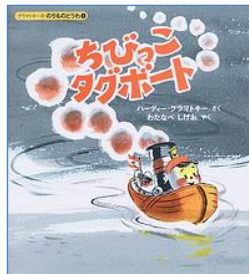
アレハンドロの大旅行

きたむらえりさく・え

福音館書店 2015.3

PV:7200430034 Yキタ

アレハンドロはにぎやかなほかのきょうだいはちがい、何も話さないおとなしい子でした。しんぱいしたおとうさんとおかあさんはアレハンドロをたびに行かせることにしました。アレハンドロはとちゅう、たくさんのだうぶつに出会います。さて、アレハンドロは話すことができるようになるのでしょうか。



ちびっこタグボート(改訂新版)

ハーディー・グラマトキーさく わたな

べしげおやく 学研 2005.7

PV:7000298341 Yグラ

みなとの中で、大きな船を引っぱるやくめをする船が、タグボートです。トゥートゥーは小さなタグボートで、しごとをするよりあそんでいるほうがすきでした。でもある日、みなとの外へ出たとき、うごけなくてこまっている大きな船を見つけました。トゥートゥーは船をたすけなければと考えました。



日がさ雨がさくもりがさ

佐藤まどか作 ひがしちから絵

フレーベル館 2016.5

PV:7200488883 Yサト

なかよしのママちゃんとケンカした未央の心は、まどの外と同じように、どんよりくもり空です。大すきなイチゴのかさもこわれていました。そこへ、「かさのしゅうりをいたしまーす」と、青ずくめの小さなおじいさんがやってきます。しゅうりする間にかしてくれたのは、「くもった心によくきく」という「くもりがさ」でした。



すずめのくつした

ジョージ・セルデンぶん 光吉郁子やく

ピーター・リップマンえ 大日本図書

2010.2

PV:7200129153 Yセル

ある町に、アンガスという男の子がいました。アンガスの家はくつした工場でした。冬になってすてきながらのくつしたを売り出したのですが、ちっとも売れません。アンガスは、あまっている糸で、うらにわにすむすずめたちのくつしたを作ったあげたところ、それが大ひょうばんになりました。



ポンちゃんはお金もち

たかどのほうこさく・え

こぐま社 2016.3

PV:7200476712 Yタカ

べんきょう中のコートに、「あそびにいいよ！」とまどの外から知らない子が話しかけてきました。「ポンちゃん」と名のるその男の子にさそわれて、コートは年に一回やってくる「いどうゆうえんち」へ行きます。ポンちゃんはポケットからつぎつぎに十円玉をとり出して、アイスや風船を買ってくれました。



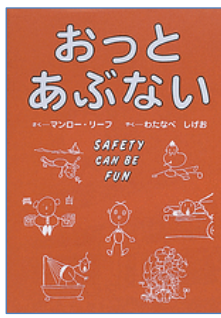
くろねこのロク空をとぶ

インガ・ムーア作・絵 なかがわちひろ訳

徳間書店 2015.5

PV:7200438859 Yムー

ロクは町のねこです。6 けんの家で毎日ごはんをもらっているのに、ロクとよばれています。夏休み、ロクは家の人たちと山へあそびに行き、大きな山のねこと知り合います。山のねこはじょうずにえさをとれますが、ロクはしっぱいばかり。でも、山のねこがワシにつかまった時、ロクは大かつやく。



おっとあぶない

マンロー・リーフさく

わたなべしげおやく

フェリシモ 2003.11

PV:7000187692 Yリー

おふろばで水を出さずにおゆだけ出して、やけどをするのは、ふろばまぬけです。お母さんのおけしやうひんのえきをのんだりするのは、くいしんぼうまぬけ。右と左をよく見ないで道へでるのは、ぼんやりまぬけ。どっきりあぶないまぬけくんが、つぎからつぎへとどうじょうです。



ゴインキョとチーズどろぼう

エミリー・ロッダ作 さくまゆみこ訳

たしろちさと絵 あすなろ書房 2009.9

PV:7200107576 Yロッ

チュウチュウ通りのゴインキョさんは、チーズをどっさりもっています。ある夜のこと、ゴインキョさんの家に、ガードマンというふれこみのあやしいねずみたちがやってきました。チーズをまもるといいながら、じつはチーズをどっさりぬすみにきたようなのです。ゴインキョさん、あぶない！！